

SUPER LONG LIFE ANTIFREEZE BLUE



製品情報

TOTACHI SUPER LONG LIFE ANTIFREEZE BLUEは、エチレングリコールをベースにした濃縮クーラントです。本製品は、日本のJASO M325規格の要件事項に従って開発されています。TOTACHI SUPER LONG LIFE ANTIFREEZE BLUEは、RENAULT-NISSAN、HONDA、SUBARU、SUZUKI、HYUNDAI、KIAなどの日本車や商用車に使用されるクーラント用に設計されています。アルミニウム合金を含む、内燃機関の冷却システムを保護するために高濃度のカルボン酸系添加剤とリン酸系抑制剤を含んでいます。そのまま使用出来るクーラントで、冷却システム部品を長期間に渡り、効果的に保護し、凍結や過熱、キャビテーション、腐食、汚れなどからエンジンを保護します。ケイ酸塩、硝酸塩、ホウ酸塩、アミン類を含まない処方になっています。TOTACHI SUPER LONG LIFE ANTIFREEZE BLUEは、ウォーターポンプのデポジットの生成を抑制し、寿命を延ばすことが可能です。

用途

•ルノー・日産やホンダ、スバル、スズキなど多くの日本メーカーのガソリン及び、ディーゼルエンジンの冷却システムに推奨されます。初期充填時で、25万km/5年の使用が可能です。（日本の自動車メーカーでは、保証期間後のサービスとして、15万km/3年を推奨しています）。

•高温腐食に対するアルミニウムの保護を強化する必要がある最新のエンジンに特に推奨されます。

製品特徴

- 鉄（鋳鉄）、アルミニウム、はんだ、銅合金などのエンジン部品を効果的に防錆します。
- 熱交換特性を高め、高負荷運転時のエンジン性能を向上させます。
- 日本の自動車メーカーで使用されているシール材やゴムホースなどとの相性にも優れています。

また、純正で使用されているクーラントとの混合も可能です。

性能基準とメーカー:

- ASTM D3306 for maintenance shops;
- JIS K 2234
- SAE J1034
- JASO M325
- GB 29743-2013 (LEC-I)
- RENAULT-NISSAN 41-01-001/--U
- HONDA
- SUBARU
- SUZUKI
- HYUNDAI
- KIA

商品選択の際は、製品がメンテナンスや動作条件に適合することを確認の上、装置メーカーの推奨事項に従ってください。

*製品を処理水で50/50または60/40の比率で希釈する場合。

TOTACHI SUPER LONG LIFE ANTIFREEZE BLUEは、特別に処理された水（蒸留水または脱イオン水）で事前に希釈せずに使用しないでください。

凍結温度, Co	希釈率	
	クーラント濃縮物	水
-24	40%	60%
-37	50%	50%
-52	60%	40%

製品を水で70%以上希釈することはお勧めしません。クーラントを交換する前に、クーリングシステムを洗浄することをお勧めします。温暖な気候の地域での使用には、-37°Cの冷却点を有する製品を使用してください。寒冷地などでの使用の際は、-52°Cの冷却点を有する製品を使用してください。

主要な指標

項目	単位	指数	測定方法
外観		透明な液体	P 5.2 TU
密度@ 20°C	g/cm ³	1.12	GOST 18995.1, Sec.1
ゴムの膨張	%	5.0	GOST 9.030-7 Sec.1
沸点	cm ³	3.5	GOST 28084
凍結温度	°C	-50	GOST 28084 n 4.4
発泡： - 5 分後の泡の量 - - 泡の安定性	cm ³ sec	30 5	GOST 28084 n 4.6
水素イオン指数@ 20°C	pH	9.4	GOST 22567.5
色		青い	Visual

保管方法

- の際は、直射日光の当たる所に置かないで下さい。
- ボール箱に詰めた缶を湿度の少ない所で保管してください。
- 室内貯蔵の場合は、バレルを湿度の少ない場所でパレットや棚に保管して下さい。
- 屋外貯蔵の場合は、凝固発生を避けるためにバレルを横向きにして、直射日光を避けるなどして保管してください。
- 保存期限は5 年間です。本製品を使用する前に混合が必要です。

健康、安全、環境保護についてのご注意

健康、安全、環境保護などについては、警告、注意事項、応急処置、環境影響、廃棄方法、その他の詳細情報を含む製品安全データシート（SDS）をご参照ください。

注意!

TOTACHI® SUPER LONG LIFE ANTIFREEZE (Blue) は、飲み込んだ場合、非常に危険です。クーラント交換の際、廃液は環境汚染等の恐れがあり、廃棄方法は法令で定められております。法令に従い適正に処理して下さい。本製品の誤った取扱いや改造した場合での事故については、当社は、その責任を一切負いません。誤った使用方法での苦情には応じかねますのでご了承ください。本製品にお気づきの点がありましたら、お近くの TOTACHI® 販売店にお問い合わせください。